

# I 畜産関係業務

## 1 畜産物の安定価格等

畜産物の価格安定に関する法律（畜安法）、加工原料乳生産者補給金等暫定措置法（暫定措置法）及び肉用子牛生産安定等特別措置法（特別措置法）の規定により、農林水産大臣は、食料・農業・農村政策審議会（13年度の政策価格等諮問時までは畜産振興審議会）に諮問の上、毎年、当該年度の開始前に畜産物の安定価格等を定めて告示することになっている。第1～第4表は農林水産省告示による畜産物の安定価格等の年度別推移を示したものである。

加工原料乳の補給金単価等は、平成29年度から液状乳製品（クリーム、濃縮乳、脱脂濃縮乳）向け生乳が新たに補給金の対象となるとともに、脱脂粉乳・バター等向け生乳、チーズ向け生乳及び液状乳製品（クリーム、濃縮乳、脱脂濃縮乳）向け生乳の補給金単価は10.56円/kg、交付対象数量は350万トンと一本化された。（表1）

なお、平成30年度から生乳生産者が指定団体を経由せずに加工原料乳として仕向けた場合にも、生産者補給金が交付されるよう制度が改正された。また、併せて条件不利地域の集送乳が、安定的かつ確実に行われるよう、集乳を拒まない対象事業者を指定し、集送乳調整金が交付されることとなった。

表1 加工原料乳の補給金等単価及び生産者補給交付金に係る加工原料乳の交付対象数量の推移

(1) 平成21年度から平成28年度まで

区分 項目・年度		加工原料乳補給金単価		生産者補給交付金に係る加工原料乳の交付対象数量	
		価格 (円/kg)	前年比 (%)	数量 (千トン)	前年比 (%)
脱脂粉乳・ バター等向け	21	11.85	100.0	1,950	100.0
	22	11.85	100.0	1,850	94.9
	23	11.95	100.8	1,850	100.0
	24	12.20	102.1	1,830	98.9
	25	12.55	102.9	1,810	98.9
	26	12.80	102.0	1,800	99.4
	27	12.90	100.8	1,780	98.9
	28	12.69	98.4	1,780	100.0
チーズ向け	26	15.41	-	520	-
	27	15.53	100.8	520	100.0
	28	15.28	98.4	520	100.0

## (2) 平成 29 年度

年度	加工原料乳		
	交付 対象数量 (千トン)	補給金 単価 (円/ kg)	前年比 (%)
29	3,500	10.56	—

## (3) 平成 30 年度

年度	加工原料乳				
	総交付 対象数量 (千トン)	補給金 単価 (円/ kg)	前年比 (%)	集送乳調整金 単価 (円/kg)	前年比 (%)
30	3,400	8.23	—	2.43	—

平成 29 年度の指定食肉の安定価格について、豚肉は、安定基準価格が、皮はぎ法により整形したものは 440 円（枝肉 1 キログラム当たり。以下同じ）、湯はぎ法により整形したものが 410 円と、ともに前年度から 5 円引き下げられた。安定上位価格についても、皮はぎ法により整形したものが 595 円、湯はぎ法により整形したものが 555 円と、ともに前年度から 5 円引き下げられた。（表 2）牛肉は、安定基準価格が 900 円、安定上位価格が 1,215 円と前年度からそれぞれ 10 円、30 円引き上げられた。（表 3）

なお、平成 30 年度における豚肉の安定価格は、いずれも前年度と同じであった。同年度の牛肉は、安定基準価格が 925 円、安定上位価格が 1,255 円と、前年度からそれぞれ 25 円、40 円引き上げられた。

表 2 指定食肉（豚肉）の安定基準価格及び安定上位価格の推移

区分 年度	皮はぎ法により整形したもの				湯はぎ法により整形したもの			
	安定基準価格		安定上位価格		安定基準価格		安定上位価格	
	価格 (円 /kg)	前年比 (%)	価格 (円 /kg)	前年比 (%)	価格 (円 /kg)	前年比 (%)	価格 (円 /kg)	前年比 (%)
22	400	100.0	545	100.0	370	100.0	505	100.0
23	400	100.0	545	100.0	370	100.0	505	100.0
24	400	100.0	545	100.0	370	100.0	505	100.0
25	405	101.3	550	100.9	375	101.4	510	101.0
26	425	104.9	570	103.6	395	105.3	530	103.9
27	440	103.5	590	103.5	410	103.8	550	103.8
28	445	101.1	600	101.7	415	102.5	560	101.8

29	440	98.9	595	99.2	410	98.8	555	99.18
30	440	100.0	595	100.0	410	100.0	555	100.0

注1：指定食肉（豚肉）の安定基準価格及び安定上位価格は、畜安法施行規則（昭和36年農林省令第58号）第3条第1項第1号の豚半丸枝肉である。  
 2：価格は消費税込みである。

表3 指定食肉（牛肉）の安定基準価格及び安定上位価格の推移

	去勢牛肉（省令規格「B-2」及び「B-3」）			
	安定基準価格 （円/kg）	前年度比 （%）	安定上位価格 （円/kg）	前年度比 （%）
22	815	100.0	1,060	100.0
23	815	100.0	1,060	100.0
24	815	100.0	1,060	100.0
25	825	101.2	1,070	100.9
26	850	103.0	1,105	103.3
27	865	101.8	1,125	101.8
28	890	102.9	1,155	102.7
29	900	101.1	1,215	105.2
30	925	102.8	1,255	103.3

注1：指定食肉（牛肉）の安定基準価格及び安定上位価格は、畜安法施行規則（昭和36年農林省令第58号）第3条第2項第1号の牛半丸枝肉である。  
 2：価格は消費税込みである。

平成29年度の指定肉用子牛の保証基準価格及び合理化目標価格は、表4のとおりである。黒毛和種、褐毛和種、その他の肉専乳用種、乳用種及び肉専用種と乳用種の交雑の品種5区分の保証基準価格及び合理化目標価格は、いずれも前年度から引き上げられた。

また、平成30年度も、すべての品種の5区分の保証基準価格及び合理化目標価格が引き上げられた。

表4 指定肉用子牛の保証基準価格及び合理化目標価格（単位：円/頭）

区分 年度	黒毛和種		褐毛和種		その他の肉専用種	
	保証基準 価格	合理化 目標価格	保証基準 価格	合理化 目標価格	保証基準 価格	合理化 目標価格
22	310,000	268,000	285,000	247,000	204,000	142,000
23	310,000	268,000	285,000	247,000	204,000	142,000
24	310,000	268,000	285,000	247,000	204,000	142,000
25	320,000	273,000	292,000	251,000	209,000	144,000
26	329,000	275,000	300,000	253,000	215,000	145,000
27	332,000	277,000	303,000	255,000	217,000	147,000
28	337,000	280,000	307,000	257,000	220,000	149,000

29	339,000	282,000	309,000	259,000	221,000	150,000
30	341,000	284,000	311,000	261,000	222,000	151,000

区分 年度	乳用種		交雑種	
	保証基準 価格	合理化 目標価格	保証基準 価格	合理化 目標価格
22	116,000	83,000	181,000	138,000
23	116,000	83,000	181,000	138,000
24	116,000	83,000	181,000	138,000
25	122,000	86,000	188,000	142,000
26	128,000	87,000	195,000	143,000
27	130,000	88,000	199,000	144,000
28	133,000	90,000	205,000	147,000
29	136,000	93,000	210,000	152,000
30	141,000	98,000	216,000	158,000

注：価格は消費税込みである。

## 2 指定乳製品の価格動向等と機構の業務

### (1) 概況

#### ア 乳用牛の飼養戸数及び飼養頭数

飼養戸数は、昭和38年の41万7600戸をピークに、毎年減少し、平成30年（2月1日現在）では前年に比べて4.3%減の1万5700戸となった。近年の戸数減少の要因は、経営者の高齢化と後継者不足等により、中小規模層を中心とした離農が進んでいるためとみられている。

一方、飼養頭数は、前年に比べて0.4%増の132万8000頭となった。

このため、1戸当たり飼養頭数は、飼養戸数が減少する中で、規模拡大傾向にあることから、84.6頭と前年に比べ3.9頭増加した。（表5）

表5 乳用牛の飼養戸数・飼養頭数

区分 調査年月日	飼養戸数		飼養頭数		1戸当たりの飼養頭数	
	戸数 (千戸)	前年比 (%)	頭数 (千頭)	前年比 (%)	頭数 (頭)	前年比 (%)
平成28年2月1日	17.0	96.0	1,345	98.1	79.1	102.1
平成29年2月1日	16.4	96.5	1,323	98.4	80.7	102.0
平成30年2月1日	15.7	95.7	1,328	100.4	84.6	104.8

資料：農林水産省「畜産統計」

#### イ 生乳の需給

平成29年度の生乳生産は、都府県で前年を下回ったことから、全国計で同99.3%となった。

用途別処理数の内訳を見ると、牛乳需要が堅調に推移したことから、牛乳等向けが同99.9%と前年度と同水準となった。（表6）

表6 生乳生産と用途別処理量

(単位：千ト、%)

区分 年度	生乳生産量		処理内訳					
			牛乳等向け		乳製品向け		その他向け	
	数量	前年度比	数量	前年度比	数量	前年度比	数量	前年度比
平成24	7,607	101.0	4,011	98.2	3,538	104.5	59	92.0
平成25	7,447	97.9	3,965	98.9	3,426	96.8	57	97.0
平成26	7,331	98.4	3,910	98.6	3,361	98.1	60	104.7
平成27	7,407	101.0	3,953	101.1	3,398	101.1	56	93.3
平成28	7,342	99.1	3,989	100.9	3,302	97.2	51	92.3
平成29	7,291	99.3	3,984	99.9	3,258	98.7	49	95.3

資料：農林水産省「牛乳乳製品統計」

#### ウ 指定乳製品の生産量

平成29年度のバター及び脱脂粉乳の生産量は、生乳生産量の減少に伴いバターや脱脂粉乳に仕向けられる生乳が減少したことなどから、前年度比94.5%、98.4%とそれぞれ減少した。また、全脂加糖れん乳、脱脂加糖れん乳は、同97.7%、同98.4%

とそれぞれ前年度を下回った。(表7)

表7 指定乳製品の生産量

(単位：ト、%)

区分 年度	バター		脱脂粉乳		全脂加糖れん乳		脱脂加糖れん乳	
	数 量	対前年 度比	数 量	対前年 度比	数 量	対前年 度比	数 量	対前年 度比
平成24	70,118	111.2	141,431	104.8	36,110	94.8	4,561	92.3
平成25	64,302	91.7	128,818	91.1	35,697	98.9	3,907	85.7
平成26	61,652	95.9	120,922	93.9	33,653	94.3	3,914	100.2
平成27	66,295	107.5	130,184	107.7	34,560	102.7	3,778	96.5
平成28	63,583	95.9	123,500	94.9	34,851	100.8	3,532	93.5
平成29	60,086	94.5	121,581	98.4	34,042	97.7	3,475	98.4

資料：農林水産省「牛乳乳製品統計」

#### エ 指定乳製品の価格動向

平成29年度のバター及び脱脂粉乳の市況（1キログラム当たり大口需要者向け価格：農林水産省牛乳乳製品課調べ、以下同じ。）は、年度平均価格では、バターが1,374円（前年度比101.5%）、脱脂粉乳は17,912円（同102.1%）とそれぞれわずかに上昇した。（図1、図2）

機構が法律に基づき輸入する指定乳製品等の需給については、バターや脱脂粉乳に仕向けられる生乳が減少する中で、年末のバター需要期の供給不足などが懸念された。

このため、機構では、指定乳製品等の輸入売買業務について、国内需給への影響を勘案しつつ、国際約束の下でのバター、脱脂粉乳、ホエイ・調製ホエイ、バターオイル及びデリースプレッドの輸入に加え、バターは1月、脱脂粉乳は5月にそれぞれ農林水産大臣の承認を受け、追加輸入を順次、実施した。



## (2) 指定乳製品等の輸入及び売渡し

指定乳製品等の国内の需給安定に寄与するため、平成29年度から輸入の予見性を高める観点から、1月に追加輸入を含む翌年度全体の需給を見通した輸入枠を示すこととなった。平成29年度については、バター13,000トン、脱脂粉乳13,000トンを輸入することとし、5月と9月に輸入枠の検証を行うこととされた。

さらに、バターについては、平成29年2月から基本的に毎月輸入入札を実施することとなった。

### ① 平成29年度カレントアクセス（脱脂粉乳）

平成29年度カレントアクセス（ガット・ウルグアイ・ラウンド合意に基づき、毎年、一定数量（生乳換算137千トン）の乳製品輸入を国際的に約束したもの）として、加工原料乳生産者補給金等暫定措置法第13条第1項に基づき、脱脂粉乳13,000トンが農林水産大臣が定める数量として機構に対し通知がなされた。

これを受け、脱脂粉乳については、2月に一般方式による輸入入札を実施し、2,000トンを落札、更にSBS方式による輸入入札を2月と3月に実施し11,000トンを落札、合計13,000トンとした。（表8、表9）

### ② 平成29年度追加輸入（脱脂粉乳、バター）

平成28年度のバターや脱脂粉乳の需給はおおむね安定して推移したものの、平成29年度の夏場の需要期に向けた安定的な供給を引き続き図る観点から、平成29年5月に農林水産大臣の承認を受け、脱脂粉乳21,000トンの追加輸入が決定された。そのうち6月に一般方式で輸入した2,000トンについて、国内の需給動向を踏まえ11月と12月にかけて順次、売渡入札を実施した。（表9）また、6月に5,000トンの輸入入札を2回実施するとともに、7月に5,000トン、10月に4,000トンの入札を実施し合計21,000トンを落札した。

バターについては、1月に年間輸入枠を公表する際に追加輸入分として13,000トンの輸入が決定された。追加輸入枠13,000トンのうち、4月から翌年3月までの間に毎月入札を実施し合計11,877.3トンを落札した。（表8）

### ③ 平成29年度カレントアクセス（ホエイ類、デイリースプレッド、バターオイル）

脱脂粉乳以外のカレントアクセスについては、平成29年2月、4月、9月にホエイ及び調製ホエイのSBS入札を実施し6,700トンを落札した。また、4月にデイリースプレッドのSBS入札を実施し330トンを落札し、バターオイルについては4月と9月にSBS入札を実施し合計204トンを落札した。（表8）

### ④ 平成29年度カレントアクセス前倒し

平成29年度カレントアクセスの前倒しについては、脱脂粉乳を平成29年2月に7,000トン、3月に6,000トン、ホエイ及び調製ホエイを2月に3,700トン、それぞれSBS入札を実施し落札した。（表8）

### ⑤ 指定乳製品等の輸入（一般輸入）

平成29年度の機構以外の者に係る指定乳製品等の輸入（一般輸入）については、買入・売戻件数が1,128件、数量は2,960.2トンとなった。全体としては前年度の1,038件、1,722.5トンから、件数、数量共に増加した。品目別に見ると、脱脂粉乳（平成28年度1,091トン→29年度2,461トン）は倍増した一方、ホエイ・調製ホエイ（平成28年度168トン→29年度81トン）が減少した。（表10）



表 8 指定乳製品等の輸入入札状況

(単位：トン)

区分	品目(入札日等)	入札数量	落札数量	平成29年												平成30年		
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) カレント アクセス (29年度 割当分)	脱脂粉乳(一般:H29.2.14入札)	2,000.0	2,000.0		2,000.0													
	脱脂粉乳(SBS:H29.2.21入札)	5,000.0	5,000.0		5,000.0													
	脱脂粉乳(SBS:H29.3.2入札)	6,000.0	6,000.0			6,000.0												
	計	13,000.0	13,000.0		7,000.0	6,000.0												
	ホエイ及び調製ホエイ(SBS:H29.2.28入札)	3,700.0	3,700.0		3,700.0													
	ホエイ及び調製ホエイ(SBS:H29.4.27入札)	3,000.0	2,743.2				2,743.2											
	ホエイ及び調製ホエイ(SBS:H29.9.26入札)	256.8	256.8									256.8						
	計	6,956.8	6,700.0		3,700.0		2,743.2					256.8						
	バターオイル(SBS:H29.4.25入札)	204.0	192.5				192.5											
	バターオイル(SBS:H29.9.26入札)	11.5	11.5									11.5						
	計	215.5	204.0				192.5					11.5						
	デイリースプレッド(SBS:H29.4.25入札)	330.0	330.0				330.0											
	合計(A)	20,502.3	20,234.0		10,700.0	6,000.0	3,265.7					268.3						
(2) 追加輸入 (1月発表分)	バター(SBS:H29.4.20入札、バラ、小物)	2,500.0	575.0				575.0											
	バター(SBS:H29.5.25入札、バラ、小物)	2,500.0	684.2					684.2										
	バター(SBS:H29.6.22入札、バラ、小物)	2,000.0	462.3						462.3									
	バター(SBS:H29.7.20入札、バラ、小物)	2,000.0	688.1							688.1								
	バター(SBS:H29.8.24入札、バラ、小物)	2,000.0	172.4								172.4							
	バター(SBS:H29.9.14入札、バラ、小物)	2,000.0	231.0									231.0						
	バター(SBS:H29.10.19入札、バラ、小物)	2,000.0	424.4										424.4					
	バター(SBS:H29.11.16入札、バラ、小物)	2,000.0	1,655.0											1,655.0				
	バター(SBS:H29.12.14入札、バラ、小物)	2,000.0	1,745.0												1,745.0			
	バター(SBS:H30.1.16入札、バラ、小物)	2,000.0	2,000.0													2,000.0		
	バター(SBS:H30.2.15入札、バラ、小物)	2,500.0	2,308.4														2,308.4	
	バター(SBS:H30.3.8入札、バラ、小物)	2,054.2	931.5															931.5
	計	25,554.2	11,877.3				575.0	684.2	462.3	688.1	172.4	231.0	424.4	1,655.0	1,745.0	2,000.0	2,308.4	931.5

区分	品目(入札日等)	入札数量	落札数量	平成29年												平成30年		
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(3) 追加輸入 (5月発表分)	脱脂粉乳(一般:H29.6.8入札)	2,000.0	2,000.0							2,000.0								
	脱脂粉乳(SBS:H29.6.13入札)	5,000.0	5,000.0							5,000.0								
	脱脂粉乳(SBS:H29.6.27入札)	5,000.0	5,000.0							5,000.0								
	脱脂粉乳(SBS:H29.7.25入札)	5,000.0	5,000.0								5,000.0							
	脱脂粉乳(SBS:H29.10.26入札)	4,000.0	4,000.0											4,000.0				
	計	21,000.0	21,000.0							12,000.0	5,000.0			4,000.0				
合計	46,554.2	32,877.3				575.0	684.2	12,462.3	5,688.1	172.4	231.0	4,424.4	1,655.0	1,745.0	2,000.0	2,308.4	931.5	

表9 指定乳製品の売渡入札状況(一般方式)

(単位:トン)

品目	入札日	備考	入札数量	落札数量	平成29年												平成30年		
					1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) バター	H29.10.12	H28追加、H28.12.15入札分	995.5	995.5											995.5				
	H29.10.12 H29.11.14	H28追加、H29.3.23入札分	1,336.4	1,323.5											960.3	363.2			
	計		2,331.9	2,319.0											1,955.8	363.2			
(2) 脱脂粉乳	H29.7.6	H29カレント、H29.2.14入札分	1,985.3	1,985.3							1,355.9		629.4						
	H29.9.5 H29.11.9 H29.12.12				H29追加、H29.6.8入札分	1,990.1	1,990.1										1570.5	419.6	
	計		3,975.4	3,975.4							1,355.9		629.4		1,570.5	419.6			

表 1 0 一般輸入に係る指定乳製品等の買入れ・売戻し実績（平成29年度）

（単位：トン、千円）

項目	件数	数量	買入金額	売戻金額
脱脂粉乳	161	2,461.2	897,765	1,494,486
全粉乳	68	75.7	307,175	343,786
その他粉乳	11	4.9	5,349	9,425
れん乳	21	18.5	9,483	13,376
バターミルクパウダー	9	5.3	8,745	10,838
ホエイ・調製ホエイ	194	81.5	175,434	201,995
バター・バターオイル	664	313.3	502,405	723,234
計	1,128	2,960.2	1,906,356	2,797,140

### 3 指定食肉の価格動向と機構の業務

#### (1) 牛肉

平成 29 年度の東京及び大阪市場の牛枝肉卸売価格は、牛肉生産量の減少などから過去最高水準まで高騰した 27 年度の反動等により、28 年度後半ごろから低下傾向で推移した。しかし、29 年度の牛枝肉省令価格（去勢牛肉「B-3」及び「B-2」）は、すべての月で安定基準価格（890 円/kg）を上回って推移し、畜安法に基づく機構による調整保管の措置には至らなかった。（表 11）

表11 牛枝肉卸売価格の推移

年度・月	省令価格（去勢牛肉「B-3」及び「B-2」）	
	東京・大阪加重平均	
	価格 (円/kg)	対前年比 (%)
平成24年度	1,039	116.9
平成25年度	1,185	114.1
平成26年度	1,299	109.6
平成27年度	1,644	126.6
平成28年度	1,605	97.6
平成29年度	1,382	86.1
平成29年 4月	1,520	89.7
5月	1,375	82.8
6月	1,371	84.7
7月	1,378	83.9
8月	1,344	82.5
9月	1,344	81.9
10月	1,319	81.3
11月	1,359	86.0
12月	1,471	89.2
平成30年 1月	1,373	86.4
2月	1,352	92.8
3月	1,343	91.2

資料：農林水産省「食肉流通統計」

注：消費税込みの価格である。

#### (2) 豚肉

平成 29 年度の東京及び大阪市場の豚枝肉省令規格（「上」以上）の平均卸売価格は、出荷頭数が減少傾向にあったことで、前年度を上回って推移し、すべての月で安定基準価格（445 円/kg）を上回った。こうしたことから、畜安法に基づく機構による調整保管の措置には至らなかった。（表 12）

表12 豚枝肉卸売価格の推移

年度・月	省令規格	
	東京・大阪加重平均	
	価 格 (円/kg)	対前年比 (%)
平成24年度	440	96.7
平成25年度	499	113.4
平成26年度	593	118.8
平成27年度	540	91.1
平成28年度	528	97.8
平成29年度	564	106.8
平成29年 4月	510	104.3
5月	561	94.9
6月	644	102.4
7月	662	119.5
8月	646	125.9
9月	614	116.3
10月	557	113.4
11月	579	111.6
12月	566	107.4
平成30年 1月	500	100.6
2月	486	92.7
3月	434	86.1

資料：農林水産省「食肉流通統計」

注：消費税込みの価格である。

#### 4 鶏卵の価格動向と機構の業務

平成29年度の鶏卵の平均卸売価格（全農東京、M規格）は、前年度に引き続き前年度を下回る水準で推移し、年度平均では前年度より1.3%低下したものの、標準取引価格を上回っていたことから、畜安法に基づく機構による調整保管の措置には至らなかった。（表13）

表13 鶏卵価格の推移（東京、M規格）

月	卸売価格				鶏卵価格安定制度の発動状況			
	平成28年度		平成29年度		平成28年度		平成29年度	
	東京「M」 (円/kg)	対前年比 (%)	東京「M」 (円/kg)	対前年比 (%)	標準取引価格 (円/kg)	補てん単価 (円/kg)	標準取引価格 (円/kg)	補てん単価 (円/kg)
4月	215	94.7	227	105.4	208.75	0	217.69	0
5月	204	88.6	216	105.8	199.12	0	211.30	0
6月	197	88.3	197	100.1	191.75	0	189.65	0
7月	184	86.5	191	103.4	182.23	6.093	185.96	0.936
8月	180	82.2	182	101.0	181.12	7.092	181.33	5.103
9月	192	77.7	194	100.8	190.05	0	193.48	0
10月	211	84.4	211	100.0	206.98	0	209.94	0
11月	231	91.7	228	98.6	224.70	0	219.88	0
12月	245	96.0	234	95.8	236.29	0	225.25	0
1月	179	98.3	159	89.0	169.98	17.118	155.10	28.710
2月	204	97.6	189	92.8	198.74	0	184.74	2.034
3月	217	101.0	201	92.5	210.30	0	194.29	0
平均	205	90.3	202	98.7	—	—	—	—
補填基準価格	—	—	—	—	189	—	187	—

資料：全農「畜産販売部情報」

注：卸売価格は消費税を含まない。